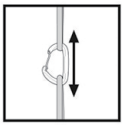

1

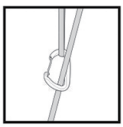
2

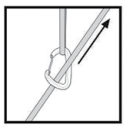
3

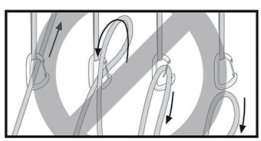
4

5

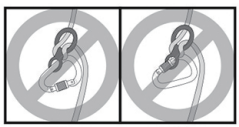
6

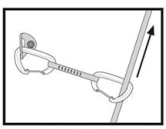

7

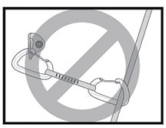

8


9

10


11a 11b


12


13

日本語

メトリウス

カラビナ＆クイックドロー取扱説明書

※本製品をお使いになる前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。「イラスト」の文言は英語文中のイラストに対応します。

使い方

メトリウス・カラビナ＆クイックドローはクライミングおよび登山専用です。それ以外の用途には使用しないで下さい。この取扱説明書ではメトリウス・カラビナ＆クイックドローの基本的な使い方、性能の限界、最も一般的な誤用例を記載していますが、ここに記載されている以外にも多くの誤用例があり、その全てを記載することは不可能です。所有している登山用品の使い方を自分自身の責任において習得して下さい。取扱説明書は役に立つものですが、有資格者による指導や実践の代用になるものではありません。資格のあるガイドの指導の下に、全ての登山用品の使い方を学ぶことをお勧めします。

カラビナは正しい方向に荷重された場合のみ強く、間違った荷重の掛け方（短軸方向への荷重、ゲートが開いた状態での荷重、岩角をまだいた状態での荷重など）をすると体重やそれ以下の極端に低い荷重で破断してしまうおそれがあります。カラビナ＆クイックドローを正しい向きにセットすることは重要です。

カラビナを使用する度に、荷重された時にどういうことが起こるかを予測しなければなりません。ゲートが閉まった状態で、カラビナの背もしくは主軸に沿って荷重が掛けられていることをチェックして下さい（イラスト1）。これが表示通りの強度を保てる唯一の荷重方向です。

カラビナのゲートを押し開けてしまうような突起や不均一が、岩とプロテクションシステムの両方に無いかをチェックして下さい（イラスト2）。カラビナにてこの力を掛けてしまう岩角や突起が無いかをチェックして下さい（イラスト3）。カラビナがノーズもしくはノーズ付近でぶら下がっていないかをチェックして下さい（イラスト4）。

カラビナの短軸方向に絶対に荷重を掛けないで下さい（イラスト5）。カラビナに３方向以上の荷重を絶対に掛けないで下さい（イラスト6）。

カラビナにロープを通す時は必ずカラビナの背後もしくは岩側からロープを通し、前面に出すようにして下さい（イラスト7）。カラビナのゲートは、クライマーの進行方向の逆に向けて下さい（イラスト8）。これは墜落した際にロープがゲートを横切ってしまい、ロープが外れるのを防ぐためです（イラスト9）。

ロッキングカラビナ

ロッキングカラビナは通常より高い安全性が要求される場合や、１つの接続点に頼らなければならない場合（ビレイアンカーからセルフビレイを取る、ビレイ / ラッペル器具をハーネスに取り付ける等）に使用します。

ロッキングカラビナを使用する場合もノンロッキングカラビナを使用するのと同様の注意が必要です（イラスト１～９）。

ロック機構の正しい操作方法を理解し、使用中に正しくロックされていることをチェックして下さい。ロック機構のチェックは頻繁に行って下さい。ロープがロッキングスリーブ上を流れると、簡単にロックが解除されてしまいます（イラスト10）。

ビレイ / ラッペルを行う際は、ロッキングカラビナが正しい向きでハーネスに取り付けられていること、ロッキングカラビナにビレイ器具が正しい向きでセットされていることをチェックして下さい。多くのビレイ器具はロッキングカラビナの背やノーズに引っ掛かりやすく、この状態で荷重されると表示強度を遥かに下回る強度で破断するおそれがあります（イラスト11a、b）。

洋梨型 /HMS カラビナ（タイプＨコネクター）はビレイ / ラッペル専用です。洋梨型カラビナは主軸から外れた荷重が掛かりやすく、その場合は表示荷重を遥かに下回る荷重で破断するおそれがあります。しかしながらプロテクションシステムの末端にいるビレイヤーには、システムの他の位置で発生する荷重と比べて遥かに低い荷重しか掛かりません。このため洋梨型カラビナはビレイ / ラッペル用途に限って安全であり、その大きくてオープンな形状はビレイ / ラッペルに理想的なのです。

クイックドロー

クイックドローは２個のカラビナをソウンスリングで連結したもので、ボルト等の支点とロープを連結したり、ランニングビレイを延長してロープドラッグを軽減するのに使用します。上記のカラビナに関する注意事項はクイックドローにも適用されますが、それに加えてクイックドロー特有の考慮すべき問題があります。

クライマーが登っていくのに従いクイックドローがどのように動くか、また墜落した場合にどう動くかを予測して下さい。プロテクションシステムのどこに位置するかによってクイックドローの動き方は変わるので非常に複雑です。またクライマーが登っていくのにつれて動き方は刻一刻と変化します。

始めに、クライマーが直接墜落した際に、クイックドローがどのように動くかを予測して下さい。これは割と簡単に予測できるでしょう。岩とプロテクションシステムにカラビナのゲートを開けてしまうような突起や不均一が無いか、カラビナにてこの力が掛かるような岩角や突起が無いかをチェックして下さい。これはクイックドロー上下のカラビナについてチェックします。

次に、クリップして登ってゆく際に、クイックドローがどう動くかを予測して下さい。ほとんどの場合、特にボルトやピトンにクリップする際は、クイックドロー上下のカラビナを進行方向の逆に向けなければいけません（イラスト12）。クライマーが登っていくの従って、最後にクリップしたクイックドローはクライマーの方へ回転します（イラスト12）。この時ボルトクリップ側のカラビナが、ゲート側では無く背側に回転しなければいけません。ゲート側に回転するとゲートノッチがハンガーに引っ掛かり、非常に低い荷重で破損するおそれがあります（イラスト13）。

同様にロープクリップ側のカラビナを進行方向の逆に向けることも重要です（イラスト９）。これはロープがゲートを横切ってしまい、落下の際に外れるのを防ぐためです。

もちろん例外があることも覚えておいて下さい。上記のように岩の突起、ボルトヘッド、その他の不均一によってゲートが押し開けられたり、カラビナが岩角に押し付けられたりする場合は、ゲートを進行方向に向けて突起を避けたりロッキングカラビナを使ったりする必要があります。その時その時の状況を個別に判断し自分の責任において決定を下すことが重要です。

最後に、墜落するプロテクションより１個下のクイックドローの動きを予測して下さい。１個下のクイックドローからロープが外れたり、クイックドローそのものが外れてしまうケースは稀ですが、あり得ない訳ではありません。墜落を受け止めるには墜落するプロテクション以外のクイックドローもしっかりセットさせていなければなりません。最上部のプロテクションに墜落した際に、下のクイックドローがどのように引っ張られるか、また最上部のプロテクションが外れた時に、下のクイックドローが荷重を受け止められるかを予測して下さい。

手入れとメンテナンス

カラビナ＆クイックドローは使う度にチェックして下さい。割れ目や欠け、ロープによって削られた溝が無いかをチェックして下さい。薄いボルトハンガー、湿って汚れているロープはカラビナを著しく摩耗させます。ゲートアクションがスムーズなこと、ゲートにゆがみが無いことをチェックして下さい。カラビナに損傷や著しい摩耗が見られたり、ゲートにゆがみが見られる場合は使用を止めて下さい。またゲートアクションの渋いカラビナは危険です。メトリウス・エコテックカムクリーナーで洗浄し、ゲートスプリングとヒンジ部分にメトリウス・カムルーブを差してゲートアクションを回復させて下さい。ソウンスリングとその縫い目に摩耗や損傷が無いかをチェックして下さい。カラビナと岩とに挟まれる部分は特に傷みやすいので注意して下さい。なんらかの損傷や退色が見られたり、激しい墜落を受け止めたり、使用後５年を経過したソウンスリングは使用を止めて下さい。

海水環境はカラビナに悪影響を与えます。カラビナの材質であるアルミ合金は塩水による腐食に弱いからです。海水環境で使用したカラビナは毎回きれいな真水ですすぎ、完全に乾燥させてから潤滑剤を塗布して下さい。海水による腐食の度合いを見た目で判断することは困難です。少しでもカラビナの信頼性に不安を感じた場合は使用を止めて下さい。

保管と運搬

カラビナ＆クイックドローにいかなる腐食物質も近づけないで下さい。特に酸はソウンスリングを始めとするナイロン製登山用品に大変有害です。自動車のバッテリーから立ち上る煙ですら体重を支えられないほどにソウンスリングの強度を損ないます。クイックドローに何らかの腐食物質が接触した場合は即座に使用を止めて下さい。クイックドローは換気の良い冷暗所に保管して下さい。

寿命

カラビナの寿命は時間よりも摩耗や損傷の度合いに左右されます。通常の使用状況で使用し、海水、腐食物質、激しい墜落や著しい損傷に晒していない場合でカラビナの寿命が１０年、ソウンスリングが最大５年です。しかし上記の要因に晒すとカラビナの寿命は著しく低下します。また例え見た目に傷みが無くともナイロンは経年劣化していきます。カラビナ＆クイックドローは頻繁にチェックし、自己責任において製品の状態を判断し、傷んだギアは破棄して下さい。破棄する時は再利用されないように壊して下さい。製品の安全性に不安を感じる場合は代理店（株式会社ロストアロー）までお問い合わせ下さい。

他の登山用品との併用

メトリウス・カラビナは適切な規格に適合した登山用品と併用して下さい。また登山用品の正しい使い方を習得するのは自分自身の責任です。資格を持ったガイドの指導の下に全ての登山用品の使い方を習得することをお勧めします。取扱説明書の内容にわからない点があったり、製品について疑問がある場合は、代理店（株式会社ロストアロー）までお問い合わせ下さい。

マーキング

製品には下記のマーキングが記載されています。

CE0082：本製品が個人保護器具に関する指令（89/686/EEC）の要求を満たしていることを表します。

UIAA：本製品がUIAAの規格に適合していることを表します。

Metolius：メーカー名

METOLIUS：メトリウスのロゴ

ビレイカラビナ：本製品の商標名

日付コード（例：A0407）：製造の日付を表します。

Ⓗ：HMSタイプのコネクターであることを表します。

強度表示（例：kN••23↕8 CE8）：CE と UIAA の試験方法による最小破断強度（長軸方向 / 短軸方向 / オープンゲートで、kN で表します。

メトリウス・カラビナ＆クイックドローはEN12275とおよびUIAA121（登山用品 - コネクターに関する製品規格）に適合しています。

メトリウス製品は下記機関によって認証 / 監査され、認証番号は0082です。

APAVE SUDEUROPE SAS
CS 60193
13322 MARSEILLE CEDEX 16
FRANCE

メトリウス日本総代理店

株式会社ロストアロー

〒3950-2213　埼玉県鶴ヶ島市脚折 1386-6
TEL：049-271-7113（ユーザーサポート）
FAX：049-271-7112
e-mail：info@lostarrow.co.jp

⚠ 警　告

- 本製品はロッククライミングおよび登山以外には使用できません。
- ロッククライミングおよび登山は危険を伴う行為です。
- あなたは自分自身の行動と判断について責任を負います。
- 本製品を使用するためには専門知識とトレーニングが要求されます。
- あなたには本製品の性能と限界について理解する責任があります。
- 資格を有したガイドの指導を受けることを強くお勧めします。
- あなたは所有している道具の手入れ具合と使用履歴を把握し、使えなくなった道具は再利用を防ぐために破棄して下さい。
- 中古品を絶対に使用しないで下さい。
- **上記の警告を守らなかった場合、重傷や死亡を伴う事故を招くおそれがあります。**

METOLIUS

METOLIUS CLIMBING
63189 Nels Anderson Rd.
Bend, Oregon 97701 USA
ph. (541) 382-7585
fax (541) 382-8531
email: info@metoliusclimbing.com
web site: www.metoliusclimbing.com

Made in Taiwan/Fabriqué aux Taiwan

#95001 - Rev. 01/13